






〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。	
				純正部品手配	取付キット類				注意事項
					型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		
(307 CC) カブリオレ H16/3~H17/11	GH-A307CC GH-M307CC GH-3CCRFJ	全車種	1D取付け	上段	1D	KG-93DX <sup>Ⓚ</sup>	 注2	6,500円	注3,4,5,6,7,8
				下段	1D	KG-93DX <sup>Ⓚ</sup>	 注2	6,500円	注3,4,5,6
			1D取付け	上段	1D	KJ-G80DE <sup>Ⓛ</sup>	 注2	6,000円	注3,4,5,6,7,8
				下段	1D	KJ-T11D <sup>Ⓛ</sup>	 注9	3,500円	注6
			2Dサイズ	上・下段	<sup>2D</sup>	KJ-G95DE <sup>Ⓛ</sup>	 注10	7,500円	注3,4,5,6,7,11,12

- (注2) KG-93DX<sup>Ⓚ</sup>、KJ-G80DE<sup>Ⓛ</sup>には、パネル(1D用)、取付ケース、配線コネクタ(16P)、ISO規格のアンテナ変換アダプター、ラジオ取外し工具等が同梱されています。
- (注3) 307および307 SWの場合、同梱の配線コネクタのACC電源と常時電源のポジションが車両側配線と逆になっていますので、取付説明書に従い、配線コネクタの黄リードにカーステレオのACC電源を、また、配線コネクタの赤リードにカーステレオの常時電源をそれぞれ接続してください。
- (注4) 車両のラジオ用配線の8Pコネクタには、イルミネーション回路の配線がありません。従って、カーステレオのイルミネーション電源は、他の車両側照明回路の適当な配線に接続する必要があります。
- (注5) キットに同梱の配線コネクタは、車両のラジオ用配線が8Pコネクタ×2ヶ(黒色と白色)の場合に対応しており、キットに同梱のアンテナ変換アダプターは、車両のアンテナ端子がISO規格の場合に対応しています。車両のラジオ用配線が連結一体型(8P+8P・他)などの場合や、車両のアンテナ端子がFAKRA規格などの場合には、キットに同梱の配線コネクタやアンテナ変換アダプターが使用できないため、取付けできない場合があります。予め現車にてご確認ください。
- (注6) 取付ケースを挿入する際は、車両側挿入口の左右を少し(左右各0.3mm位)削る必要があります。
- (注7) 車両のオーディオステアリングリモコンは使用不可となります。
- (注8) トレードイン1D取付けの場合は、下段の純正ポケットとの間に隙間があります。
- (注9) KJ-T11D<sup>Ⓛ</sup>はアドオン1D取付用の取付キットで、パネル(1D用)、取付ケース等が同梱されています(配線コネクタ、ISO規格のアンテナ変換アダプター、ラジオ取外し工具は同梱されていません)。従って、パネルおよび本体固定金具以外はありませんのでご注意ください。
- (注10) KJ-G95DE<sup>Ⓛ</sup>にはブラケット、パネル(2D用)、取付ケース、配線コネクタ(16P)、ISO規格のアンテナ変換アダプター等が同梱されています(ラジオ取外し工具は同梱されていません)。
- (注11) 上・下段スペースの仕切り枠を切取る必要があります(但し、純正ラジオが2Dサイズの場合は切取り不要です)。
- (注12) 1D+1D取付けも物理的には取付可能ですが、仕切り枠の切取加工やISO規格のアンテナ変換アダプターの購入が不要な、KG-93DX<sup>Ⓚ</sup>(2セット使用)またはKJ-G80DE<sup>Ⓛ</sup>+KJ-T11D<sup>Ⓛ</sup>の使用をお奨めします。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		専用パネル、または窓口左右や窓口周囲の隙間を埋めるパネル
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	電源用アンブロック (接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載)		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRIS カスタムフィット								注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ		サテライト		
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630	TS-F1640S F1640						TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F		TS-STH1100	TS-STX510
(307CC) カブリオレ	ドア	⑦	⊙⑧	⊙⑧	⊙⑧	⊙⑧	⊙④	⊙④														
	後席側面		×	×	×	×	×	×									⊙⑤⑥					
注記 ④ 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。 ⑤ 付属のグリルは使用せずにユニットのみを取付けます。 ⑥ 純正ブラケットへ取付ける。純正スピーカーの取外しはリアシートやサイドトリムを外す必要があり、作業は複雑で時間を要します。 ⑦ 純正ブラケットへ取付ける。純正スピーカーの取外しは、ドアトリムの下方部分のみを外せば取外することができます。 ⑧ 純正ブラケットのボスリブ (3ヶ所) を切取って取付けます。純正ブラケットの外周の円形リブに乗った状態の取付けになるため、ブラケットの取付面とに隙間 (2.5mm) があきます (円形リブのスピーカーがかかる部分4ヶ所を切取れば、隙間はあきません)。																						

〔PRIS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

⊙	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊙	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊠	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	⊡	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

⊙	取付可	▲	取付可 (別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	×	取付不可
△	取付可 (別売の「スパーサー」使用)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。